

## ○今月の相場見通し(サマリー)

	7月31日現在 (矢印:6月末比)	今月の予想 (8月1日~8月31日)
為替相場	ドル・円 ↘ <b>110.26</b> 円	↘ ドル下落 <b>106.00 ~ 114.00</b> 円
	ユーロ・円 ↗ <b>130.57</b> 円	↘ ユーロ下落 <b>124.00 ~ 135.00</b> 円
株式相場	日経平均 ↘ <b>19,925</b> 円	↘ 下落 <b>19,000 ~ 20,500</b> 円
	NYダウ ↗ <b>21,891</b> ドル	↘ 下落 <b>20,500 ~ 22,500</b> ドル
長期金利 (10年物)	日本国債 → <b>0.083</b> %	↕ もみ合い <b>0.00 ~ 0.12</b> %
	米国債 ↘ <b>2.29</b> %	↕ もみ合い <b>2.050 ~ 2.550</b> %

## ○今月の注目ポイント

### 9月の金融政策イベントを意識した動きが出やすい

重要度	テーマ	見通し
△	景気動向	【 <b>景気動向</b> 】主要国の景気は底堅さを示しており、 <b>グローバルに景気が急減速する公算は低い</b> 【 <b>物価</b> 】賃金・物価ともに低調な数字が継続。但し、商品価格が上昇する等変化の兆しもあり、毎月の数字を見極める必要
◎	金融政策	【 <b>ジャクソールホール金融政策シンポジウム</b> 】主要国の金融政策関連の会合は9月に実施。 <b>ドラギECB総裁、イエレンFRB議長が次の一手について示唆する可能性がある</b> 【 <b>米国バランスシート縮小</b> 】9月縮小開始のアナウンスがある見込み。縮小に伴いFRBが担った役割を民間が代替することとなり、 <b>影響に不透明感。思惑でマーケットが振れやすい</b>
○	政治	【 <b>トランプ大統領支持率</b> 】9月は債務上限問題、2018会計年度予算等の政治課題を控えており、 <b>人事や「ロシアゲート」の混乱により、支持率の低迷や大統領弾劾等の話題が浮上する可能性があり、米国株式の高値波乱要因</b>
○	その他	【 <b>テクニカル</b> 】秋にかけてはボラティリティが <b>上昇しやすい季節性</b> 【 <b>地政学リスク</b> 】北朝鮮のミサイル発射実験が徐々にエスカレートしており、米中の出方含め要注意

### 見通し

為替	<ul style="list-style-type: none"> <li>足許の<b>一方向のユーロ高・ドル安の動き</b>が、ユーロ圏経済へのネガティブな影響を及ぼすため、<b>徐々にドル売りに一服感</b>は出るであろう。</li> <li>来月に予定されているFRBによるバランスシート縮小開始のアナウンスはドル買戻しの材料とみる。</li> <li>一方で、トランプ米大統領の求心力は低いため、米国政治の不透明感が引き続き強い状況となりやすく、<b>ドルの上値も限定的</b>であろう。</li> </ul>
株式	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>日本株</b>は割安感強いものの、政策進展への期待感乏しく、<b>高値圏での推移にとどまる</b>。米国株も好決算織り込み済で<b>一段の上昇余地は限定的</b></li> <li>月末にかけては、米バランスシートの縮小や政治不透明感を背景に<b>リスク資産には徐々に調整圧力がかかる</b>ことが想定される。</li> </ul>
金利	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>国内金利</b>は日銀によるイールドカーブコントロールによる指値オペもあり、10年0.10%を大きく抜けて金利上昇の可能性は低く、<b>レンジ推移が見込まれる</b>。</li> <li><b>米国金利</b>は米バランスシート縮小への警戒や政治不透明感が強まり、<b>リスク回避的な動きから金利低下余地を探る局面が想定される</b>。一方、<b>バランスシート縮小</b>自体は需給の観点からはネガティブな材料であり、<b>一方向の金利低下とはなりづらい</b>。</li> </ul>

## ○今月の重要日程

1日(火)	米	ISM製造業景況指数	11日(金)	米	消費者物価指数
3日(木)	日	内閣改造人事	11日(金)	米	米議会夏休み前の最終日
3日(木)	英	英中銀政策委員会	14日(月)	日	4-6月GDP(速報)
4日(金)	米	雇用統計	16日(水)	米	FOMC議事録
8日(火)	中	貿易統計	24日(木)	米	ジャクソールホールシンポジウム
10日(木)	日	機械受注	31日(木)	日	2018年度予算概算要求締め切り